

第 16 回 PERIO PBL カンファレンス

担 当：管理栄養士

テーマ：「術後低血糖を起こし糖尿病を合併した食道がんの 1 例」

2015 年 10 月 28 日（水）17：30～18：30

第 16 回 PBL カンファレンスは管理栄養士による「術後低血糖を起こし糖尿病を合併した食道がんの 1 例」のテーマで行われました。

今回の症例では、糖尿病の既往歴があり、食道がんの手術後、低血糖になった事例について紹介されました。

症例を通して、術後に血糖管理をしていたにも関わらず、低血糖を起こし、どの職種がどのように関われば、低血糖を防ぐことが出来たのかについて多職種で話し合いをしました。管理栄養士の立場としては、低血糖を起こした原因として、経腸栄養剤の種類を変更した時期と、経口摂取を開始した時期が同時期であったことも関連しているのではないかと疑問があり、経口摂取の時期や経管栄養の栄養剤の変更時期について問題がなかったか多職種の意見を求めました。麻酔科医師からは、低血糖の症状を患者さんが理解されているかについて質問があり、看護師からは、低血糖が頻回に起こっている事を主治医、糖尿病内科医師に相談・報告していたか、週末・祝日の指示受けができていたのか等の問題点が挙げられ、情報の共有・連携について討議されました。薬剤師からは、低血糖が続いた時のインスリンの対処を適切に行うことについて述べられました。歯科衛生士からは、臼歯部が欠損しており、咀嚼が見込めないことで栄養の消化吸収に影響があったのではないかと述べられました。

今後の対策は、経腸栄養剤の種類の変更時期と経口摂取の開始時期を同時期に行わないように心掛けることと、多職種との連携だけではなく、病棟スタッフとより連携を図っていかなければならないと述べられました。

このカンファレンスを通して、多職種の立場から、血糖値の変動に対して、問題提起をし、多職種でどのような考え方で治療を進められているのか共有することで、今後の血糖管理へと繋がる有意義なカンファレンスとなりました。

参加者職種別内訳	
職種	人数
医師	2
歯科医師	2
看護師	10
薬剤師	2
理学療法士	18
管理栄養士	2
歯科衛生士	2
歯科技工士	3
作業療法士	1
計	42

